新種子島空港 出張所庁舎新築

来年5月にも工事発注

大阪航空局

大阪航空局は、県が進める新種子島空港整備において、出張所庁舎新築を計画している。現在、実施設計をニュージェックに委託し進めており、平成16年5月頃にも工事を発注したい考えだ。17年3月頃の完成を目指す。

同空港は、4年度から17年度の予定で整備を進めており、熊毛郡中種子町砂中の用地面積約135㌶が対象。飛行場は滑走路（L2000m×W45m）、着陸帯（L2120m×W300m）、最大就航機材は小型ジェット機・MD-87など。空港内にはターミナルビル、管理庁舎、消防車庫、電源局舎などを設置するほか、無線施設はVOR／DME超短波全方向式無線標識、ILS計器着陸装置、照明施設は精密進入灯火一式などを予定。18年3月の供用開始を目指す。総事業費は約240億円。

計画によると、敷地面積2400平方㍍に建物規模RC一部S造約1300平方㍍の施設を建設する。階数は未定。現在、実施設計を16年3月までの期限で行っており、16年5月頃に工事を発注し、17年3月の完成を目指す。

県営畑地帯総合整備 中種子南部地区

土層改良15㌶に着手

熊毛支庁土地改良課

熊毛支庁土地改良課は、県営畑地帯総合整備事業（担い手支援型・土層改良型）中種子南部地区を15年度新規に着手、現在、実施している土壌分析及び埋蔵文化財発掘の作業が終わり次第、土層改良約15㌶に着手する見込みだ。同地区の工期は15－19年度までの5カ年で総事業費は2億200万円。

対象地域は熊毛郡中種子町坂井・田島地内。受益面積は95㌶（うち対象面積は84㌶）。全体事業概要は、土層改良として、

熊毛初の風力発電所（上）の完成を祝し、テープカットを行う関係者＝中種子町の現地で

熊毛地区初の完成祝う

風力発電所落成式

熊毛郡中種子町野間の太陽の里・中種子中央運動公園内に建設された風力発電所の落成式から5日、現地で開かれ、県及び町職員、町民ら多数が出席して熊毛地区初となる風力発電所の完成を祝した。

同風力発電所建設は、同町が推進する自然を生かした町づくりの一環として計画され、平成14年9月に着工し、15年7月末に完成。CO_2や経費の削減のほか、運動公園のシンボルタワー的な役割も期待されている。施工は一括で大旺建設㈱が担当した。

熊毛地区で初となる風車はデンマークのヴェスタス社製で出力は660キロワット。3枚羽根の直径は47㍍で、高さが58・8㍍。出力変動を緩和する付帯設備等を含めた総事業費は1億8662万6000円。このうち45％はNEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）の補助を受け、残りは町が負担した。

年間予想発電量は約120万キロワット（約2200世帯分）で、運動公園の電気料などに充て経費削減を図り、残りは九州電力に売電する。発電分の電気料金は約1500万円、発電収入を含めた経費削減は年間で約1300万円を見込んでいる。

インタビュー席

西之表市長 落合 浩英 氏

—市政における課題や展望は

種子島1市2町による市町村合併が当面する課題である。将来を担う子孫に種子島の美しい自然を残しながら、同時に経済的浮揚を図るためには、地方自治体がどういう体制でどのように施策を展開すれば良いのかを真剣に協議し、住民とともに決断をしていきたい。

また、合併協議と並行して、市政全般にわたる行財政改革を推進することにより、特に財政面の健全化を図っていきたい。

—今後の主な事業内容は

重要港湾「西之表港」の早期整備と新種子島空港（平成18年3月開港予定）へのアクセス道路の整備を進める。また、西之表地方合同庁舎移転新築に伴い、下西工区等の周辺整備を促進する。その他の基盤整備については、概ね整備されつつあり、財政健全化とのバランスを取りながら事業を推進していきたい。

新種子島空港

アクセス道路を整備

—災害対策について、豪雨災害で学んだことや今後の対策などは

平成13年9月の豪雨により、災害個所200件以上という大災害となったが、3年間でほぼ復旧した。現在、災害危険個所の詳細把握、校区自主防災組織が主体となった防災訓練の実施や市内防災機関との連絡・協力体制の確立、防災無線活用マニュアルの作成など、住民や職員の防災意識を高めるため、特にソフト面の充実に力を入れている。

—市町村合併について

種子島1市2町での市町村合併を模索するため、平成14年10月に任意合併協議会を設け、その後、協議会や幹事会を重ね、地域単位での住民説明会も開催した。統一地方選挙により協議会メンバーの一部入れ替えがあったため、しばらく協議が中断していたが、選挙後初の協議会で10月末まで任意合併協議会を継続し、精力的に取り組んでいくことを確認した。

—建設業者に望むことは

受託工事の種類あるいは施工個所によっては、人命に関わる事故につながる危険性があるため、技術者の研修などを充実させて高い水準での適切な施工をお願いしたい。

略歴

昭和32年、鹿児島大学農学部農学科卒業後、昭和33年に県庁入庁。昭和51年、加治木農林事務所農政課長、昭和61年、農政部農蚕園芸課長を歴任し、平成元年、県立農業大学校長、平成2年、県農業試験場長を経て、平成6年、西之表市助役に就任。平成9年、同市長初当選、現在2期目。趣味は弓道、教士6段で指南書も著している。西之表市生まれの68歳。

あのひと この人

松本 直美さん

—仕事の内容は。

経理、事務全般です。

—仕事上、心掛けていることは。

常に笑顔でお客様に接するよう心掛けています。

—今後の目標は。

現場のスタッフが安全かつ安心して働ける環境づくりを目指しています。

—お薦めのスポットは。

近所の工房「うりずん窯」で週に1度、陶芸教室に通っています。土をさわっている時間は無心になれるので、私にとってリラックスできる時間ですね。

（屋久町）

お役に立ちます
◉橋梁・ビル・家屋などの建造物解体
◉船舶サルベージ・撤去解体
◉木屑・ガレキ類・金属屑の収集運搬処理
◉砂・砕石・再生骨材販売
◉車輌・重機回収処分 ◉フロンガス回収
◉不用の建設機械・車輌を買取ります
有限会社 中村産業
熊毛郡中種子町野間14417-2
TEL. 0997-27-2666 FAX. 0997-27-2676

ゴルフ会員権と株券・即現金買取り
相場80％ 融資OK!!
商業手形割引
資金業登録県知第(7)00077号
(社)鹿児島県貸金業会員85号
きりハウス㈲
鹿児島市下荒田4-8-16 ☎(099)252-5238